

聖マリアヘルスケアセンターを過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリアヘルスケアセンターでは、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、該当委員会にて許可されたものです。本研究の対象者に該当される可能性のある方で、ご自分の診療情報等を研究目的に利用してほしい場合、また、研究について詳細にお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。

① 研究課題名	大腿骨近位部骨折後の人工骨頭置換術と骨接合術の違いからみた回復期リハビリテーション病棟退院時の動作能力の比較			
② 実施予定期間	研究倫理審査委員会承認後～2017 年 2 月 11 日			
③ 対象患者	平成 26 年 10 月から平成 28 年 8 月の間で当院へ入院した大腿骨近位部骨折術後の患者さんの内、75 歳以上、受傷前が独歩自立し、認知症がなく、且つ当院入院時に全荷重が許可されていた方。			
④ 対象期間	平成 26 年 10 月から平成 28 年 8 月の間			
⑤ 研究機関の名称	社会医療法人雪の聖母会 聖マリアヘルスケアセンター			
⑥ 対象診療科	リハビリテーション室			
⑦ 研究責任者	氏名	熊本瞬	所属	聖マリアヘルスケアセンター リハビリテーション室
⑧ 使用する資料等	● 基礎情報（年齢、入院期間、受傷から手術までの期間） ● 入院時の認知機能（改定長谷川式簡易知能評価スケール） ● 入院、退院時の機能的自立度評価法（FIM）・基本動作能力・歩行能力			
⑨ 研究の概要	大腿骨近位部骨折後の手術である、人工骨頭置換術と骨接合術の違いによって回復期リハビリテーション病棟退院時の歩行能力や日常生活動作能力に違いが認められるか否かを研究します。			
⑩ 倫理審査	研究倫理審査委員会承認日	2016 年 10 月 18 日		
⑪ 研究計画書等の 閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。			
⑫ 結果の公表	得られた研究結果については、学会（2017 年 2 月に開催予定である回復期リハビリテーション病棟協会 第 29 回研究大会 in 広島）で発表予定です。			
⑬ 個人情報の保護	個人情報を保護するために責任者を設定します。研究する際も、個人を特定できる情報は使用せず、特有の番号で管理します。学会で発表する場合も個人を特定できる情報は使用しません。			
⑭ 知的財産権	聖マリアヘルスケアセンターに属します			
⑮ 研究の資金源	特にありません			
⑯ 利益相反	研究結果に影響を与えるような利害関係はありません			
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	聖マリアヘルスケアセンター 熊本 瞬			
	電話	0942-35-5522	FAX	0942-34-3306